



大月町 事前復興 まちづくり かわら版

赤泊

第1号

事前復興計画に向けた地区座談会を開催。
地区についてたくさんの意見がでました！

2024年11月27日（水）14:00～16:00、榎西防災活動センターにて事前復興計画に向けた地区座談会を行いました。

地区座談会では、地区にお住まいの皆さまで改めて地区の状況を共有することを目的に、まずは、被災後も残していきたい「地区の強み・魅力」、復興まちづくりに併せて解消したい「地区の弱み・課題」を出し合いました。

その後、「地区の魅力を伸ばす」「地区の課題を解決する」ためのアイデアを出し合い、最後に「復興まちづくりの方向性」を話し合いました。

今回の結果を踏まえ、来年度以降も地区での話し合いの機会を設けていく予定ですので、今回ご都合がつかなかった方を含め、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。



令和6年度から8年度まで事前復興の取組として、沿岸18地区の皆さまと話し合いを行います。

大月町は東日本大震災後から続けている避難路整備を始めとした町民の皆さまの命、生活を守り繋げる「防災」の取組と併せて、令和5年度より、災害が発生した際にどのように町や地域を復興するのかを予め考える「事前復興」の取組を開始しました。特に、南海トラフ地震による津波で被害の発生が危惧される沿岸18地区において、令和9年度の計画策定を目標に、令和6～8年度までの3年間、地域の皆さまと話し合いをしながら、地区別に復興の形を一緒に考えていきます。



大月町役場 赤泊の担当職員を紹介

令和9年度の計画策定にむけ、3名の町職員が地区担当職員として地域での話し合いを支援します。



小松 一雄



長谷 大地



町田 夏観

赤泊地区担当の小松と申します。町田、長谷の3名で事前復興まちづくり計画策定に携わらせていただきます。よろしくお願いいたします。

先日、地区座談会があり地区の魅力や課題を地区の方と話し合う機会がありました。生まれ育った地区を改めて見直すことにより災害に負けないまちづくりのヒントになればと思います。地域の復興について一緒に考えていきましょう。

皆さまと話し合った内容を
2～4ページにまとめています。

『事前復興まちづくり計画策定の流れ（予定）』

令和7年度以降も計画策定にあわせて、継続的に地区での話し合いの場を設けます。皆さまの意見をもとに、地区毎の復興まちづくり計画としてまとめていきます。

※以下は予定のため、今後変更になる可能性があります

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
計画策定の取組	→ 計画策定			
有識者委員会等	▼	▼	▼	▼
地区での検討	第1回（今回） 地区の状況を共有する	第2回（仮） 復興目標を考える	第3回（仮） 土地利用を考える	第4回（仮） 地区での準備を考える
				パブリックコメント

お問い合わせ

大月町役場 総務課 危機管理室
〒788-0302 幡多郡大月町弘見 2230 番地
Tel : 0880-73-1140 Fax : 0880-73-1380



ホームページ



OTSUKI_JIZENFUUKO

大月町事前復興まちづくりの様子をホームページやインスタグラムで発信しています！ぜひフォローしてください！



自然環境が良い！

- 良さ**
 - 赤泊の浜
 - 星がきれいで、流れ星も見れる
 - カンタロウ（シーボルトミミズ）がたくさんいる

農作物がとれる

- 良さ**
 - 農家が多かった。今は自分が食べる分だけ作っている
- 課題**
 - 害獣の被害。
 - 害獣に農作物を食べられる。今年はイノシシに筍を全部食べられた！（サル、シカ、イノシシ、ハクビシン）
 - 耕作放棄地が多い

- アイデア**
 - イノシシやシカをジビエとして産業にできないか？（サルはできないか？）
 - 耕作放棄地を復活させる



赤泊の文化を残したい！

- 良さ**
 - 音無神社と太刀踊り
- 課題**
 - 太刀踊りの継承ができていない
 - 小中学校が統合されて、地域固有の文化が継承されづらい

- アイデア**
 - 太刀踊りを継承、復活したい
 - 太刀踊りを年に2回くらい披露したい
 - 10月22日の奉納とイベントなどで披露できると良い
 - 中学生に文化的な学びとして取り入れてもらえると良い
 - 赤泊地区に限らず、町全体で各地域の祭りを継承できたらよい

宿泊施設など観光資源がある

- 良さ**
 - 遍路道。保存会が草刈りなど管理している
- 課題**
 - キャンプしたあと BBQ のゴミをそのままにして帰られることがある

暮らしのこと

- 良さ**
 - 静か
 - 大月町はみんなが親戚のようなもの
 - 近所で助け合える関係性がある
 - LINE 電話は結構つながる。大丈夫！

- 課題**
 - 人口が少ない
 - 静かすぎて消火栓や蛇口を盗まれることがある
 - 病院が遠い
 - 携帯の電波が弱く通話が切れやすい
 - au は繋がる？ドコモ、ソフトバンクはいまいち

- アイデア**
 - 空き家を移住者に貸し出してお試し生活してもらう

道路・公共交通のこと

- 課題**
 - 街灯が無く道路が暗い
 - 暗い道は人工物がなさすぎて、暗くて怖い
 - 道沿いの崖からの落石が心配

大雨のあとは崩れて通れん。



防災について

- 課題**
 - ちょっと気になるブロック塀のところがある（個人所有）
 - 老朽化した空き家が地震で崩れそう

まちづくりの方向性

- 自給自足で暮らせるまち（移住者を増やす）
- ドローンを医療に使えるようにする
 - ・ネットで受診
 - ・災害時にもネットで診察し、ドローンで薬を運んでもらう
 - ・電波、ネット環境が大事

